

# 笑顔

☆まるいじかん☆

篠山東中学校 3年1組学級通信

第 71 号

2019(平成31)年1月15日発行

発行者 松田 淳二

## 自立(自律)に向けて

3学期がスタートして、1週間が過ぎました。2学期同様、いや、それ以上の気持ちの入った生活ができていると思います。その気持ちは、力んだ気持ではなく、穏やかで安定した気持ちに、3学期を大事にしながら42人の進路の実現に向けて過ごそうという感じに思えます。みんなの日々の生活での意識がうれしいです。私は、始業式に自立(自律)について話しました。そのために、励ましの言葉をみんなで使うことや、下を見ないで前を向いて背筋をピンと張って生活していくことも話しました。また、自分で考えて、行動してみることや時間への意識、そして、準備についても話しました。

実力テストを終え、みんなの気持ちは今、前を向いていますか?やるべきことに向けて、準備を進めていますか?心に迷いかなく「はい」と答えられる自分はいますか?まだまだ甘いところがあるのではないかと思った人は、今日からいや、今から準備を進めてください。では、どうすればいいのか。

まずは、①質問できる自分になる。1日少なくとも1回は誰かに質問する習慣をつけよう。授業の内容でもいいし、家庭学習の内容でも構いません、話している内容でもいいです。やってみよう。そこから、積極的に考え行動できる姿勢が出てきます。これが前を向いて進んでいくことにつながります。勉強への執着を持って過ごすこともあります。実力テストの結果を踏まながら、ガツガツ勉強してください。今は、前に進むしかありません。とにかくやるしかない。やってみよう。

次に②時間に余裕を持って行動できる自分になる。授業前や給食、掃除などの時間もそうですが、締め切りの1日前までに提出物を出すとか、学校到着時間を設定して余裕を持って登校するとかをしてみてください。

そのために、③やるべきことを知っている自分になる。卒業や進路決定までの一覧が出されました。それをみてこの時期に〇〇があると知っておけば、②のように準備をすることができるようになると思います。早め早めの対応が準備の充実につながり、自立(自律)に大きく前進できます。やってみよう。

やることは日々、沢山あって大変かも知れませんが、それを習慣化することで乗り越えていけます。今の温かい雰囲気とけじめある行動を大事にしながら、42人の進路の実現に向けて、全員で励まし、乗り越えていきましょう。受験(受検)日はそれ違いますが、42人で一丸となって進んでいきましょう。みんなならできる。

